

## 新島・神津島周辺の地殻変動\*

### Crustal Deformations around Niijima and Kozushima Volcanoes

国土地理院

Geospatial Information Authority of Japan

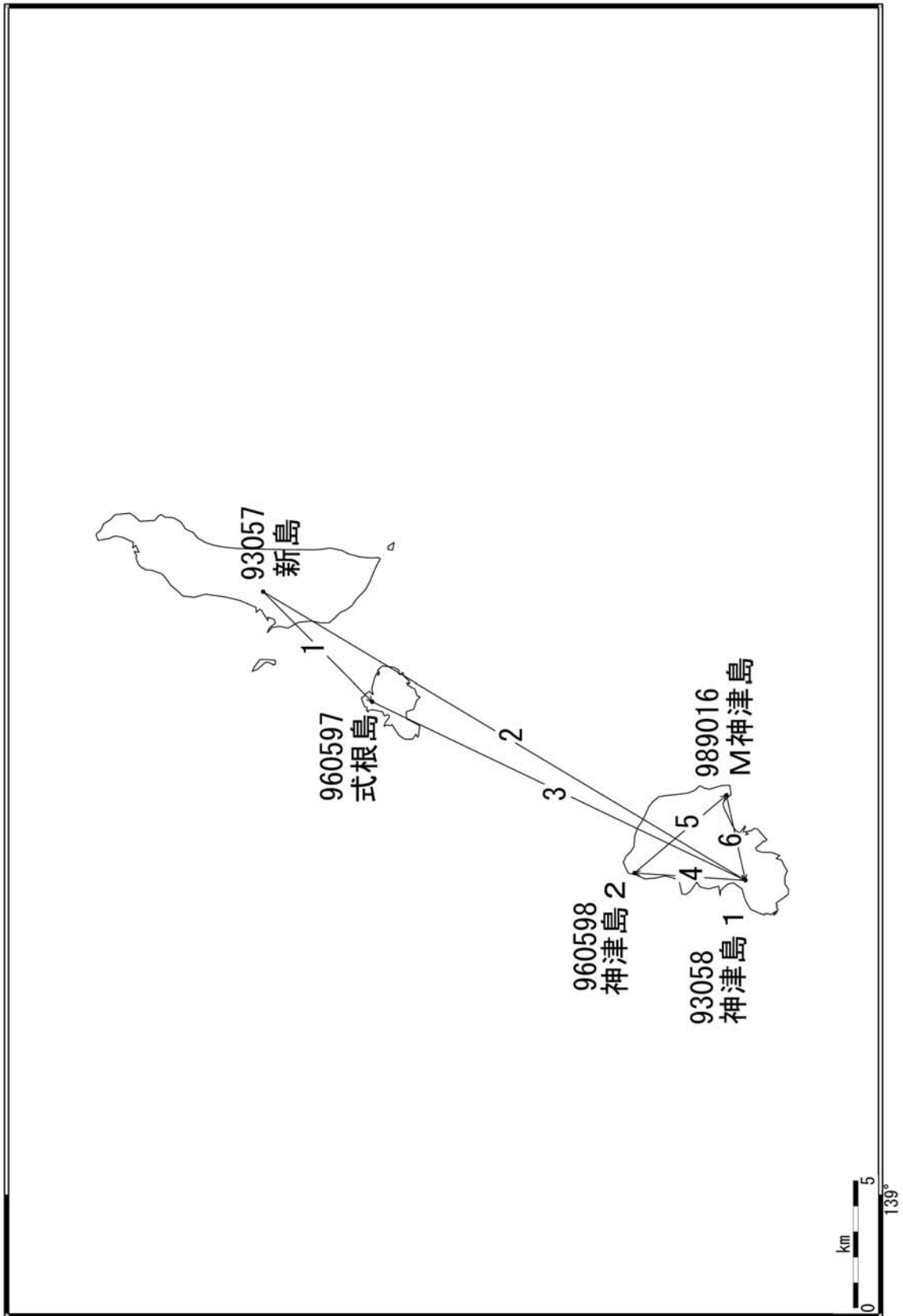
第1図(a)～(c)は、新島・神津島周辺のGPS連続観測点の観測結果である。第1図(a)が基線図であり、(b)が基線長、(c)が比高の変化の時系列である。それぞれ、左列に1996年4月から2010年1月の間の長期的な変化、右列に2000年の三宅島、神津島、新島周辺の活発な活動が終息して以降、2001年1月から2010年1月までの時系列を示した。新島と神津島の間、基線が伸びる傾向はまだ続いており、上下変動でも長期的に神津島が隆起する傾向が続いている。

第2図は、「だいち (ALOS)」PALSARによる新島・神津島周辺のSAR干渉画像である。上段(a)は北行軌道(Ascending)で2009年6月19日と2009年12月20日、下段(b)は南行軌道で、2009年8月5日と2009年12月21日のペアによる干渉画像である。有意な変動は認められない。

#### 謝辞

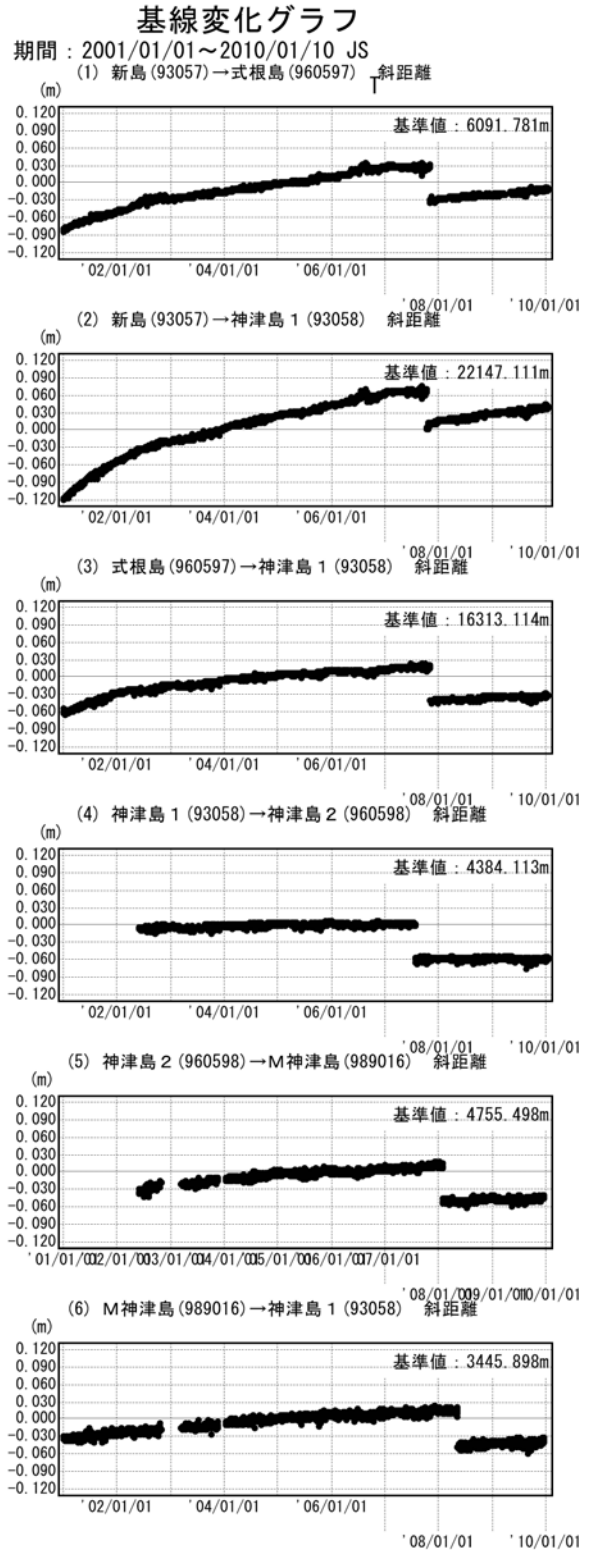
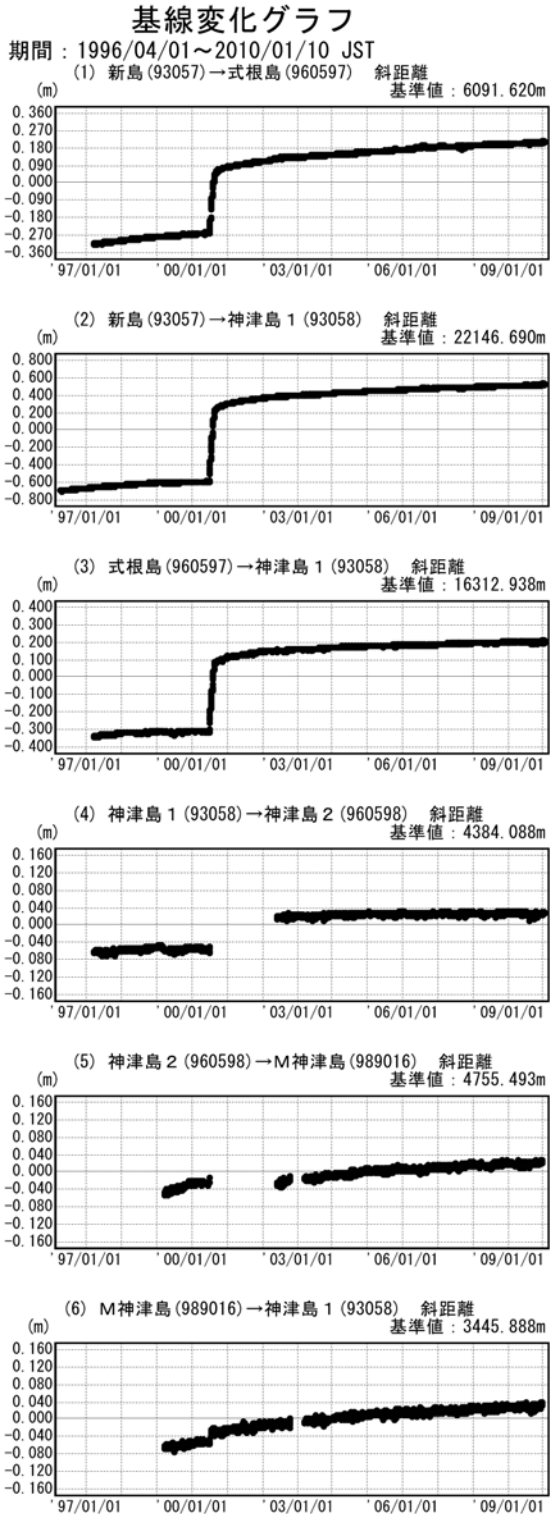
だいち/PALSARデータの所有権は、経済産業省および宇宙航空研究開発機構にあります。またデータは、国土地理院と宇宙航空研究開発機構との共同研究協定に基づいて、提供を受けたものです。この場を借りて、御礼申し上げます。

新島・神津島地区 GPS 連続観測基線図



第1図(a) 新島・神津島周辺のGPS連続観測結果(基線図)

Fig.1(a) Site location map of the GPS continuous observation network around Niijima and Kozushima Volcanoes.



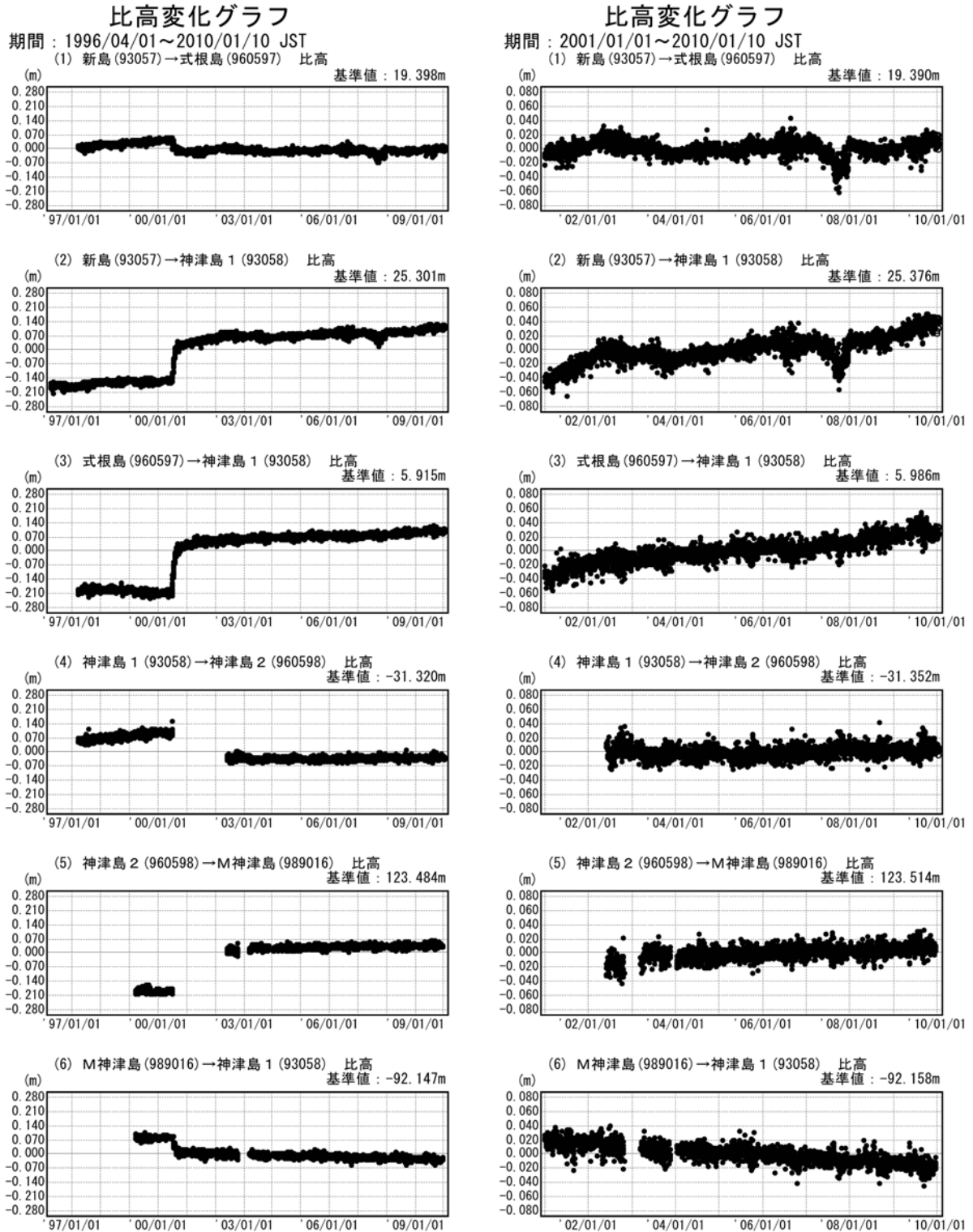
● ---[F3:最終解] ○ ---[R3:速報解]

※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

第1図(b) 新島・神津島周辺のGPS連続観測結果

(基線長：左列1996年4月~2010年1月、右列2001年1月~2010年1月)

Fig.1 (b) Results of continuous GPS measurements around Niijima and Kozushima Volcanoes, Baseline length; (left) from April 1996 to January 2010,(right) from January 2001 to January 2010.



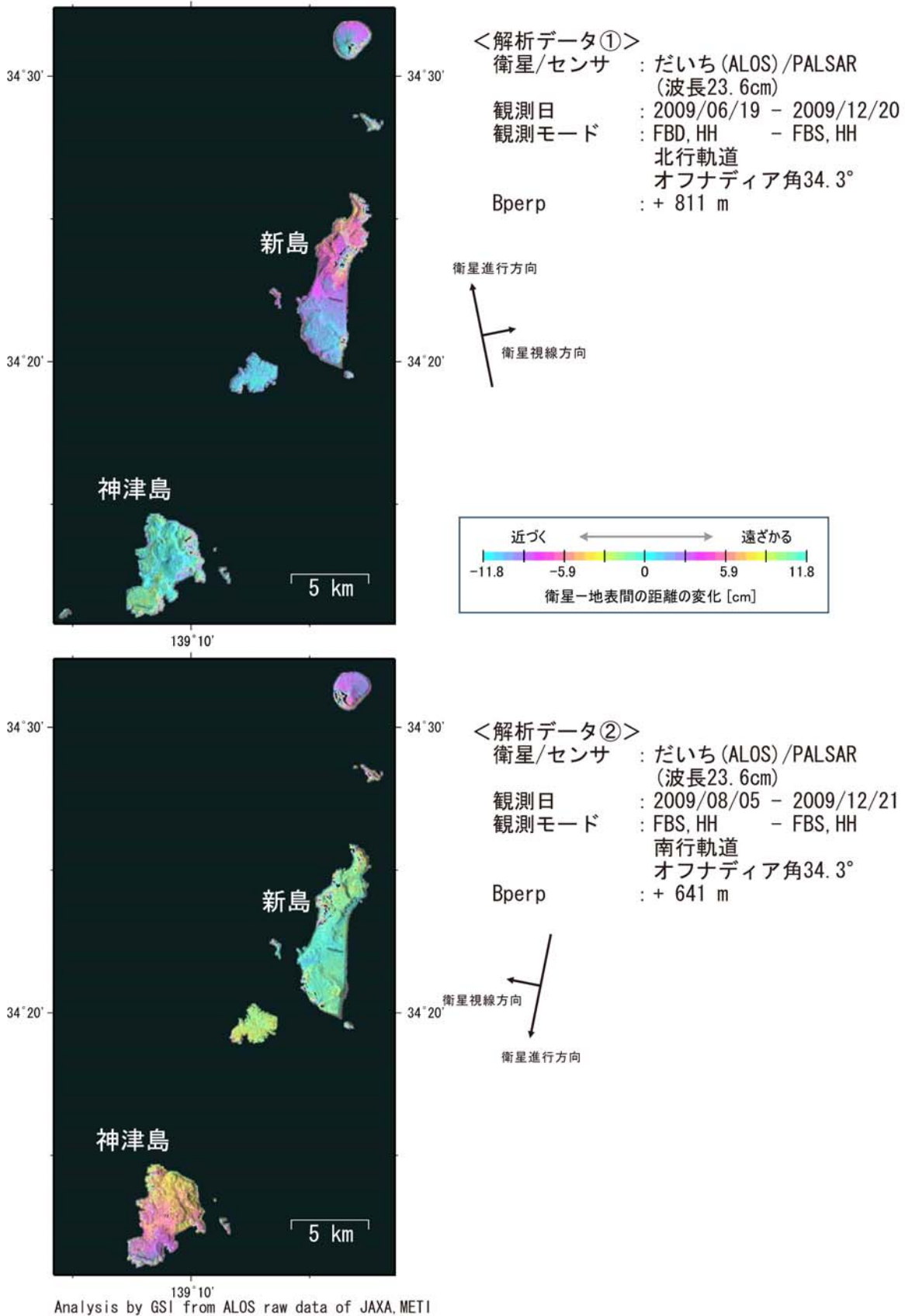
● ---[F3:最終解] ○ ---[R3:速報解]

※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

第1図(c) 新島・神津島周辺のGPS連続観測結果

(比高: 左列1996年4月~2010年1月、右列2001年1月~2010年1月)

Fig.1 (c) Results of continuous GPS measurements around Niijima and Kozushima Volcanoes, Relative height; (left) from April 1996 to January 2010(right) from January 2001 to January 2010.



第2図 「だいち」PALSARによる新島・神津島地域の解析結果

Fig.2 Interferometric analysis of SAR acquired by "Daichi" PALSAR around Niijima and Kozushima Volcanoes.